

様式 2

年 月 日

経済産業大臣 殿

住所：

氏名：

誓約書

今般申請する_____との役務取引に関して、提出した書類の内容は全て真正であり、下記の内容に相違ないことを誓約します。

記

1 取引の相手方等

- (1) 役務取引の相手方の氏名又は名称：
- (2) 役務取引の相手方の住所又は所在地：
- (3) 利用する者の氏名又は名称：
- (4) 利用する者の住所又は所在地：

2 役務の概要（下記 3 の誓約事項に該当する説明を含む。）

3 誓約事項（当てはまる□にチェック）

当該役務は、提供先において下記の用途に使用されます。

- 食品・医薬品に関するもの
- 人道支援の目的のもの
- サイバーセキュリティの確保に関するもの
- 航空の安全に関するもの
- 海洋の安全に関するもの
- 消費者向けの通信機器に関するもの（パーソナルコンピュータ、スマートフォン等に係るもの（ベラルーシ又はロシアの政府機関又は国有企業を取引の相手等とするものを除く。））
- 民間向けの通信インフラ（インターネットを含む。）に関するもの
- 政府間の輸出に伴うもの（宇宙協力等の非軍事分野における政府間協力等）
- 最終需要者が法人の場合であって、当該法人の全ての株式を日本又は別紙に掲げる国・地域の法人が出資した法人（合弁を含む。）を取引の相手等とするもの（ソフトウェアのアップデートを含む。）
- 我が国のエネルギー安全保障のため特に必要なもの（ロシアの軍事侵略能力への直接的な貢献が認められない場合であって、サハリン1、サハリン2及びアークティック LNG 2 プロジェクトの遂行上欠くことのできないものとして資源エネルギー庁が認めるものに限る。）

(別紙)

オーストラリア、オーストリア、ベルギー、ブルガリア、カナダ、クロアチア、キプロス、チェコ、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、大韓民国、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国、アメリカ合衆国